





★会員の方からは、多数の意見や質問が来ました。西東京市には、訪問診療の所や、30年前は、1か所だった訪問看護ステーションが、現在は、30カ所くらいあります。高齢者支援課にパンフレット置いてあります。7月にファイルして持って行きます。

## 2、介護美容 BENI、松浦 光さんのお話

子どもから高齢者まで幅広い層に向けた訪問サロン BENI を行っています。

介護美容を、生活の質の向上とフレイル予防に繋げていきます。

施術をしている時、“うれしいな、楽しいな”という気持ちになり、介護者、家族の間でも和み、ポジティブな感情が生まれます。

(施術例) 91才の方。始めは無表情だった人が、ネイルにも興味を持ってくれてパッと表情が明るくなる。フェイシャルケアも全部私がやるのではなく、一部、リップだけでも本人にやってもらう。全4回の最終日にはすごく笑顔が見られる。

### <コメヌカオイルによるセルフハンドケア>

日本製、無添加のオイルによる実践。オイルをひじの辺りまで伸ばしてから、両手とも薄く均等に伸ばしてハンドケア。指の1本ずつクルクルとマッサージ、付け根から下にポンと抜いて付け根を押さえる。声に出しながら実践。血行も良くなり、身体も温まってきました。

(希望者だけと思っていたのですが、会に来ていた全員が楽しく体験しました)

### 後半

#### ◆田村より資料の説明

イ、特養フローラ田無の案内より。入所の要件、退所の条件などのこと。

ロ、フレイルってなに？(前編) 西東京市のフレイルサポーターの活動(後編)

ハ、新聞コピーA3版3枚。「ケアマネこんなことも？」「阿刀田高さんの介護体験」他<介護中の方のお話>

◆ご主人を在宅介護中の奥様。「主人、介護3。去年から進んだ、今年5月から更に進んだ。デイサービスに行っていたが、この頃は、デイに行かないと主人が言ったり、デイから電話がかかってくることもある」「5月末に山田病院で検査を受ける予約をする。当日は、主人が活発に反抗する日だったが、担当の先生は、2時間半、根気よく対応してくださった」「アルツハイマーだったが、レビー小体型が入っている。薬を変えましょう！ということで、翌日入院となった」「主人は入院にすごく抵抗した。私は届け物をしているが、会っていない。今、私も不安で先を考えていない」と心情を語られた。

⇒他の会員より。「私の母も、レビー小体型だった。今は、専門家に任せ方がい。奥様は休んでください！」とのアドバイスあり。

◆ご主人を在宅介護中の奥様。「主人は、始め徘徊が多くて、手に負えなくて、昨年7月ゆりの会へ入った。冬になって、本人も家を出ることがなくなってきて、私も落ち



着き、今は、デイサービスに週3回行けるようになった。〇〇さんの話を聞いて、将来の不安もある。先々のことを考えて、施設巡りをしなくては思っている」とのことでした。

◆今日、初めて参加。ご主人を在宅介護中の奥様。「主人は、79才。介護2で週1回デイサービスに行っている。曜日、時間、支度など、本人は不安、デイで何をしたら、わからない」「今、トイレが大変！糖尿病で、水分も取るし、いつ出るかというのも本人はわからない。5回吸収のリハビリパンツを履いているが、漏れてしまう。本人もいつ替えたらいいかわからない」と困っている状況を話された。

⇒田村より。市の高齢者支援課に行き聞いたところ、紙おむつ給付サービスは、原則、介護3以上とのことだった。(高齢者福祉の手引きには書いてない)

⇒「にしのみ」の方より。頻尿のことを、かかりつけの先生に相談するとい (古澤さん)。先生の意見書に書いてもらうとい (椋尾さん)

◆ご主人を在宅介護中の奥様。「主人は、86才。認知症になって4年になる。週2回デイサービスに行っているが、この頃、寝ていることが多くなった。今日は、こもればホールで、落語があるので送り出した」とのことでした。「フェイシャルケアもあるんですか？」と、前半の介護美容にも関心を持ってくださっていた。

◆奥様を在宅介護中のご主人。「いつもは、介護1の妻と一緒に来るのだが、5月の連休前、妻の両足が腫れあがり、歩けなくなった。車椅子を包括に頼んだ。抗生物質で足は治ったが、今度はベッドから起き上がられなくなった。トイレをどうするか？認知症のことばかりを考えていたが、予想できないことが起こった！」と話された。

「妻のことをよく知らなかった。女性だから大丈夫だと思っていたが、下着のことも見た方がいい。ばい菌が入って足が膨れた。困った時は、すぐヘルプ！助けてと声を上げる、相談するとい」「妻は、だいぶ良くなり、スーパーと一緒にいられるようになった。デイサービスは今までの所は行けなくなったので、新しい所へ車椅子で行っている。この先何が起こるかかわからないが、結果的には良くなっている」とのことでした。

⇒「にしのみ」古澤さんより。奥様のパンツのかぶれは、訪問看護を入れていると看てもらえる。訪問看護を入れるには、医師の指示書が必要です。

### <編集後記>

皆様、30周年記念文集の原稿をお願いしているので、自分も書かねばと6月の会までに書き上げた。郵送で送ってくださった方、6月の会の時、持って来てくださった方もいて、現在7名の方の原稿がある。会の時の話と又違い、文章になるとぐっと伝わるものがある。良い文集が出来そうです！皆様、原稿お待ちしております！(文責田村)

★会報のお問い合わせは、会長田村まで。TEL 042-458-1672

